

九度山・真田ミュージアム  
令和7年度夏期特別展

落第忍者  
乱太郎原画と忍者つじくしヨシ展

尼子騷兵衛の世界二〇二五年・夏・水軍と忍者の段



©尼子騷兵衛

開催期間

令和7年7月16日(水)～8月31日(日)

開館時間

午前9時～午後5時(最終入場:午後4時30分)

休館日

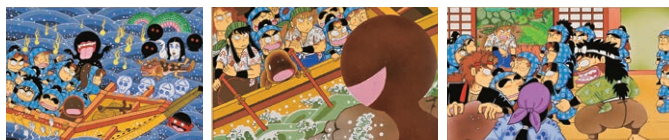
月・火曜日(祝日の場合は営業・翌平日休館)  
令和7年8月6日(水)～17日(日)は休まず営業

入場料金

大人500円 小人(小・中学生)250円

展示内容

- 落第忍者乱太郎原画展示  
「らくだいにんじゃらんたろう  
にんタマ!かいぞく!!ウミボウス!!!」
- 尼子騷兵衛忍者道具コレクションの展示
- 映像展示「尼子騷兵衛さんに聞く  
～漫画家としての人生～」



## 真田伝説

江戸時代、昌幸、幸村、大助の真田三代の活躍は、軍記物や講談として盛んに創作されます。幸村が主君に命を掛けて最後まで戦った行動が封建社会において最も尊ぶべき「忠義」を表現していたからでした。幸村は徳川家康に果敢に挑む英雄の武将として語られるようになり、庶民にも広く知られる存在となっていきます。江戸時代、ヒーローとして庶民の喝采を浴びた真田三代の綿絵や書物を見ることができます。

## 九度山異聞

昌幸、幸村父子の九度山配流の14年間を、残された書状から読み解くと苦しい生活と老いていく様子が随所に伺えます。しかし、一方で忍びを使い全国に真田紐の行商を行い、各地の大名たちの動向や豊臣や徳川の動きを探っていたとも言われています。それはやがて訪れる両者の対決を真田父子が予測していたというのです。果たしてその真実は？この部屋では、決して表に現れることのない九度山における真田父子の間にまぎれた庵生活を楽しんでください。

## 大坂の陣

秀吉亡き後、江戸に幕府を開いた徳川家康は大坂城を拠点に依然大きな影響力をもつ豊臣秀頼に臣従を迫りますが、豊臣方は拒否。家康は、豊臣家を滅ぼすために戦を仕掛けます。世に云う大坂の陣です。九度山の真田幸村の元にも、秀頼から加勢を要請する密使が訪れ、快諾した幸村は、監視の目をかいくぐり大坂城へと入城します。後世、「日本一の兵(つわもの)」と讃えられた幸村の戦いぶりを「大坂夏の陣屏風」や「大坂の陣合戦解説動画」を使って詳しく解説します。

## 十勇士伝説

真田幸村に仕えたと言われる10人の異能の戦士たち、真田十勇士はあくまで伝承上の架空の人物とされていますが、歴史的な由来を持つ人物もいることから、実在を唱える説、実在の人物がモデルであるとする説もあります。十勇士の人物紹介と九度山で生まれた大助が十勇士に鍛えられてひとりの武士に育っていく様子が、コミカルなオリジナルミュージカルアニメで楽しめます。

## 企画展示室

九度山・真田ミュージアム 令和七年度企画展  
尼子騒兵衛の世界2025年夏・水軍と忍者の役  
乱太郎原画と忍者コレクション展

開催期間  
令和7年7月16日(水)～  
8月31日(日)

月・火曜日(祝日の場合は営業・翌平日休館)  
令和7年8月6日(水)～17日(日)は休まず営業

～九度山町新町制施行70周年記念～  
九度山・真田ミュージアム令和7年度企画展  
真田家の女たち  
《第一期》令和7年4月2日(水)～令和7年7月13日(日)  
《第二期》令和7年9月3日(水)～令和8年3月29日(日)

## エントランス

九度山真田三代、真田昌幸・幸村・大助が、甲冑姿で来場者をお迎えします。幸村と大助の甲冑は、武勇随一と認められた武将とその部隊にのみ着用が許され、大坂夏の陣図屏風にも描かれて真田隊の代名詞ともなった「赤備え」を再現し、その由来と共に紹介しています。

## 上田時代

甲斐の虎・武田信玄の側近に仕えた真田昌幸は、武田家滅亡後、武田の遺領を狙う、徳川、北条、上杉の大勢力に囲まれながら上田城を拠点に、小さいながらも独立した戦国大名としての歩みを始めます。やがて、領地争いから起こった第一次上田合戦で徳川の軍を撃退。その後、天下統一を果たした豊臣秀吉に臣従し、秀吉亡き後、天下を狙う徳川家康と再び対立します。戦乱の時代を神算鬼謀によってたたきに生き抜いた昌幸の上田時代を書画や史料で解説します。

## 九度山時代

「関ヶ原の戦い」で、西軍に与した昌幸(父)と幸村(次男)父子は、上田合戦の戦いぶりを恐れた家康から処刑されるところでしたが、東軍に与した信之(長男)の懸命の嘆願によって、高野山での塾居を命じられます。数名の近臣とともに高野山に送られた父子は、ほどなく九度山村に落ち着くことになります。しかし、苦しい塾居生活の中でも、真田父子は武士としての誇りを捨てることなく真田紐の製作と行商を通じて諸国の動静を注視していたとされています。九度山における「離れの日々」を史料と映像で紹介いたします。



## 交通のご案内

### 南海電車(高野線)

|    |     |        |    |    |     |     |     |     |
|----|-----|--------|----|----|-----|-----|-----|-----|
| 難波 | 50分 | 林間田園都市 | 5分 | 橋本 | 10分 | 九度山 | 30分 | 高野山 |
|----|-----|--------|----|----|-----|-----|-----|-----|

### JR阪和線・和歌山線

|    |     |     |     |     |     |    |    |     |    |    |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|----|
| 大阪 | 20分 | 天王寺 | 65分 | 和歌山 | 50分 | 妙寺 | 5分 | 高野口 | 7分 | 橋本 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|----|

### 京都・大阪方面から

近畿自動車道→阪和自動車道→美原北IC→R309→R170  
→R371→R370(美原北ICより 約60分)

### 奈良方面から

西名阪自動車道→郡山IC→京奈和自動車道→橋本IC  
→R370(郡山ICより 約60分)

道の駅～真田ミュージアム 約300m(徒歩約5分)

九度山駅～真田ミュージアム 約800m(徒歩約10分)

九度山・真田ミュージアム内に駐車場はございません。  
周辺の駐車場のご利用をお願いします。



和歌山県伊都郡九度山町九度山1452-4 TEL:0736-54-2727